

## 令和元年度ダイオキシン類環境調査結果について

ダイオキシン類対策特別措置法第 26 条第 1 項に基づき、大気、水質（河川・海域・地下水）、底質（河川・海域）及び土壌の環境中における汚染状況の調査を実施したが、その調査結果は次のとおりである。

### 1 調査結果の概要

環境媒体		調査地点数	濃度範囲	単位	環境基準	
大気		2	0.034 ～ 0.040	pg-TEQ/m <sup>3</sup>	0.6 以下	
公共用水域	河川	水質	7	0.088 ～ 0.67	pg-TEQ/L	1 以下
		底質	7	0.95 ～ 33	pg-TEQ/g	150 以下
	海域	水質	8	0.049 ～ 0.14	pg-TEQ/L	1 以下
		底質	8	0.17 ～ 13	pg-TEQ/g	150 以下
地下水		3	0.048 ～ 3.2	pg-TEQ/L	1 以下	
土壌		8	0.065 ～ 1.5	pg-TEQ/g	1000 以下	

※環境基準は年平均値

### 2 調査結果の評価

#### (1) 大気

調査地点の 2 地点において、ともに環境基準を達成していた。

#### (2) 公共用水域水質

河川 7 地点及び海域 8 地点の水質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

#### (3) 公共用水域底質

河川 7 地点及び海域 8 地点の底質において、すべての調査地点で環境基準を達成していた。

#### (4) 地下水

調査地点の 3 地点のうち、継続調査を行っている 1 地点で環境基準を超過していた。

#### (5) 土壌

調査地点の 8 地点において、すべて環境基準を達成していた。

### 3 調査地点ごとの調査結果

#### (1) 大気 (pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

調査地点	令和元年度		(参考)平成30年度		環境基準
	年平均値		年平均値		
松江局	0.034		0.017		0.6 以下
豊洲局	0.040		0.029		

#### ◎ 調査実施日

- ① 春季：令和元年 5月24日～ 5月31日
- ② 夏季：令和元年 8月 2日～ 8月 9日
- ③ 秋季：令和元年11月15日～11月22日
- ④ 冬季：令和2年 2月14日～ 2月21日

#### (2) 公共用水域 (水質・底質) (水質：pg-TEQ/L 底質：pg-TEQ/g)

調査地点		令和元年度		(参考)平成30年度		環境基準
		水質	底質	水質	底質	
河川	高梁川 霞橋※	0.088	0.95	0.082	1.7	(水質) 1以下
	倉敷川 下灘橋	0.13	33	0.19	41	
	倉敷川 盛綱橋	0.18	1.7	0.32	3.4	
	六間川 桜橋	0.18	11	0.43	11	
	県遊水地 水門内	0.14	0.97	0.18	1.4	
	小田川 御仮屋橋	0.67	6.6	0.11	0.23	
	溜川 港橋	0.14	1.1	0.45	2.5	
海域	玉島港区C (501)	0.14	13	0.17	12	(底質) 150以下
	水島港区C (503)	0.12	1.9	0.12	0.79	
	水島港区C (504)	0.054	6.4	0.070	6.1	
	水島地先B (505)	0.060	3.2	0.061	2.3	
	水島地先B (508)	0.077	0.23	0.057	0.32	
	水島地先B (509)	0.054	0.26	0.059	0.93	
	水島地先A (510)	0.049	0.50	0.054	0.88	
児島地先A (804)	0.053	0.17	0.055	0.18		

※高梁川 霞橋の調査は国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所が実施

#### ◎ 調査実施日

河川：令和元年 9月26日, 12月 6日

海域：令和元年10月28日, 31日

(3) 地下水 (pg-TEQ/L)

調査地点	地下水質	環境基準
児島味野 文化財	0.076	1 以下
真備町岡田 学校	0.048	
児島田の口 民家(継続調査)	3.2	

◎ 調査実施日

令和元年10月29日

(4) 土壌 (pg-TEQ/g)

調査地点	土壌	環境基準
豊洲保育園	1.5	1000 以下
庄保育園	0.065	
茶屋町保育園	0.12	
倉敷幼稚園	0.91	
水島保育園	0.40	
上の町保育園	0.081	
稗田保育園	0.84	
富田幼稚園	0.31	

◎ 調査実施日

令和元年11月 7日, 8日